

地域の要求を実現！木村ひでこ



地域の要求に沿った「にこわ新小岩」の建設

住民の方々と共に、当初「子どもの専用室は設けない」と言っていた区を動かし、子どもたちの貴重な居場所となりました。



奥戸の森永跡地の巨大物流倉庫問題

地域の住環境や安全を守るのは区の問題。地域の方と一緒に区長に申し入れました。



新小岩1丁目都住跡地の取得



地域の方々と和泉都議(当時)と共同し、区に「公共用地として都から取得を。住民の要望を聴いて」と要請。防災機能を備えた児童公園になる予定です。

「くつろぎ入浴証」が江戸川区内でも利用可能に



新小岩・奥戸地域には銭湯が1カ所もなく、地域の方と繰り返し求め、5年越しに実現し、7カ所で利用可能になりました。

「困った」の声 聞いたら、すぐに飛んでいく



宮本さん(新小岩)

風呂もエアコンもつける事ができず、辛い生活をおくっていました。住環境を整えるために、力を尽くして下さいました。



河原塚さん(東新小岩)

歳老いても、働かないと生活ができなかった。丁寧に話をきいて下さり、解決の道を開いて下さりました。

活動地域

新小岩、西新小岩、東新小岩、奥戸1~8、高砂1、細田2、青戸、白鳥2~4、新宿1~5

連絡先

事務所
新小岩5-20-2
TEL・FAX
03-6662-8828

ホームページ



<https://www2.jcp-tokyo.net/kimura/>

生活実感や区政の改善について区民アンケートを実施しています。ぜひご協力をお願いします



YouTubeの番組に出演しました

日本共産党東京都委員会のJCP TOKYO+

これでいいのが葛飾区政!? 下町人情の町にふさわしい区政への転換を! 区議団の奮闘や、葛飾区政の問題点がわかる。吉良よし子参議院議員もでてます。ぜひご覧ください。



11.9

葛飾区議選
区長選



困っている人をほうっておけない
毎日が生活相談
介護・福祉の経験をいかし働きます

プロフィール

- 1965年山形県南陽市で4人姉妹の3女に生まれ、4歳で母を亡くし、祖母に育てられました。父は東京に出稼ぎに、狭い市営住宅で小さい時から毎日家事を手伝って育ちました。結婚と離婚を経て、シングルマザーで一人娘を大学まで育てました。
- 2007年社会福祉法人すこやか福祉会入職。医療法人財団健和会に移籍。
- 2017年区議会議員初当選、現在2期目。介護・福祉の経験をいかし「だれもが住み慣れた地域で安心して生活できるよう」に活動してきました。
- 介護福祉士、介護支援専門員、福祉用具専門相談員、住環境コーディネーター3級、防災士
- 趣味は料理とピアノ、中型バイク、ゴルフ、2級船舶

葛飾民報

日本共産党葛飾地区委員会は、木村ひでこ区議会議員の活動について発表しました。
9・10月号外 発行/葛飾民報社 葛飾区新宿5-22-21-208 ☎03-3697-2101

日本共産党

木村ひでこ

葛飾区議会議員

2期8年

木村ひでこ

あなたの声で区政を動かした8年間、これからもがんばります

○給食費の無償化が実現しました！

「義務教育は無償」の立場で財源も示して繰り返し要求してきましたが、区は「学校給食法では給食食材は保護者負担が原則」と拒んできました。日本共産党の吉良よし子参院議員が国会質問で「自治体が全額補助することは否定しない」との答弁を引き出し、無償化に扉を開きました。その後、給食食材補助の増額も実現しました。



○補聴器購入費の助成拡大

議会質問や予算組み替えで、都の助成制度を活用し拡充を何度も求めてきました。ついに、検査費用も補助の対象として含め、補聴器購入費助成の拡大が実現しました。

実現してきた主なもの

- 第1子からの保育料無償化
- 18歳までの医療費無償化
- 修学旅行費などが無償に
- 区内公共施設トイレの洋式化



○低所得世帯のエアコン設置助成

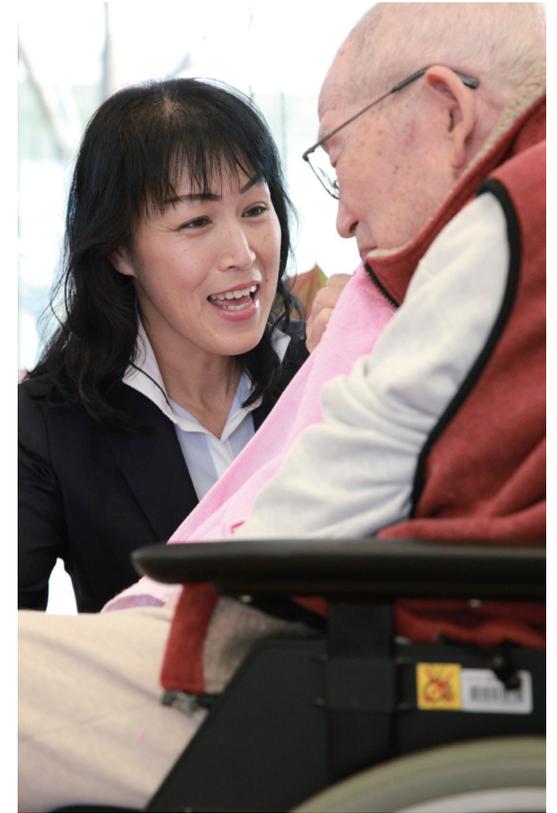
エアコンなしの生活は命の危険を伴います。今年は住民税非課税世帯、均等割りのみ課税世帯、生活保護世帯に、設置助成が実現しました。



○中小企業へ直接支援を実現

コロナの影響や物価高騰に苦しむ個人・法人事業主への直接支援を何回も要望し、個人事業主に3万円、法人15万円の給付金を実現しました。

介護の現場で10年間働いてきました。仕事をしながら、現場の努力だけでは解決できない多くの課題にぶつかり、何度も悔しい思いをしてきました。政治の力が必要だと痛感し、議員となつて2期8年。物価高騰が続くもと、くらしや生業に関する生活相談が多いです。多くの方が自己責任で何とかしなくてはならないと、不安や苦しさを抱えながら生活しています。困難な時こそ、ひとり一人に寄り添う政治が必要です。みなさんの声をしっかりと議会に届けて、くらしに寄り添った政策になるよう全力をつくします。



木村ひでこ 3期目はこれらの課題にとりくんでまいります

- 電気代補助15,000円、お米券の支給
- 低家賃の区営住宅の建設を
- 介護保険料の軽減制度の実施
- 交通不便地域のバス路線拡充
- 国際基準(スフィア基準)に基づいた避難所を

葛飾区子どもの権利条例の実現へ

- 通学定期の半額補助を
- すべての子どもに10万円の入学準備金支給を
- 国保料の子ども均等割ゼロへ
- 新小岩南地域に子どもの居場所を
- 学校改築で室内温水プール整備を

いのちを守る防災対策

区民の生命と財産を守るとともに、被災後の生活再建を助けるための施策も重要です。災害に強いまちづくりを進めていきます。

